

# 議会だより

平成29年10月臨時(第2回)・11月定例会版

## 子どもたちの安全をいかに守るか 文教福祉委員会と産業建設委員会合同調査



市執行部の考えを問う文教福祉委員



映像で現地の様子を確認



交通指導員に出席していただき詳しい状況を聞き取り

## 平成30年2月4日(日)議会フォーラムを開催します

主な内容

- 新認定こども園(井尻野)周辺交通安全問題を調査…………… 2ページ
- 10月臨時(第2回)・11月定例会市議会…………… 3ページ
- 注目** 委員会紹介(委員長抱負と委員会概要)…………… 9ページ
- 第4回議会フォーラム・開催のお知らせ…………… 16ページ

# 新認定こども園(井尻野)周辺 交通安全問題を調査

映像と説明で具体的に把握

12月21日、文教福祉委員会・産業建設委員会による連合審査会を開催しました。

この度、平成31年度に総社保育所と井尻野幼稚園を統合し、幼保連携型認定こども園の整備が進められます。一方、総社保育所周辺は、住宅の新築などから車両等の交通量も増えており、総社中央小学校通学路の安全対策が懸念されます。委員会では、冒頭に朝の通学路の様子について、映像を視聴し、その際、市交通指導員の永野秀樹氏から状況の説明を行っていただきました。**ヒヤリとすることも** 説明に続き、委員から永野氏や市執行部に対し、質疑応答を行いました。主なものは次のとおりです。

**問** 交通指導の際に危険な事例はあったか。

**永野氏** 保育所に行く親は急いでいるように見える。ヒヤリとすることはある。

**問** 交通指導員やボランティアの人数は適当か。

**執行部** 学校支援ボランティアが活発に活動している地域であるが、更に地元の協力を得たい。

**問** 交通指導員の話聞き、執行部はどう考えるのか。

**執行部** 総社中央小学校の用地を一部後退させ、道幅を広げるなど順次調整していく。これまで車と児童の接触は報告を受けていないが、注意喚起していく。

**問** 地元関係者の意向を大事に、最終的には抜本的な解決が望ましく、少しずつ改善を

進めてほしい。考えはどうか。

**執行部** 今回の道路拡幅は第一歩だ。今後、子どもの安全のための予算を確保し、関係部と連携しながら対策を進めていきたい。

### 3者の力を合わせて

抜本的な対策には、時間が掛かるものの子どもたちの安全を守るために、できる対策の実行には早急な取組が求められます。行政でできること、学校でできること、地域住民でできること等を協議しながら、力を合わせて交通安全の確保に努めていかなければいけないことを確認しました。議会としても、今後も継続的に調査を行っていきます。



車両が行き交う中を登校する総社中央小学校児童

# 総社市議会本格始動

## 10月臨時会では総社小学校改築工事等を可決

### 10月臨時市議会(第2回)

10月臨時市議会を10月25日(金)に開き、議案5件(4ページ)の審議を行いました。**市有バスの購入契約を可決** 市有バスの購入に当たり、予定価格が2千万円以上であることから、議会の議決を得ようとするもので、全会一致で可決しました。

### 総社小学校校舎改築工事の請負契約の締結を可決

総社小学校の校舎改築工事については、株式会社シンケン・土井建設株式会社共同企業体に、電気設備工事については、カジノン株式会社・有限会社タツ電工社共同企業体に、機械設備工事については、山陽技研株式会社・株式会社大伸建設工業にそれぞれ契約

を締結しようとするもので、全会一致で可決しました。

### 11月定例会市議会

11月定例会市議会を11月30日から12月21日までの22日間の会期で開き、議案20件(4ページ)の審議を行いました。

### 総社市災害救助支援条例可決

平成29年8月定例会で、大規模災害被災者受入れ条例を可決した際、総務生活委員会では、「市民優先」を求める附帯決議を決定しました。本条例は、附帯決議を受けて、市執行部で検討され、本市における災害の発生に際して、総社市民に対し応急的に必要な救助及び支援を行うとともに、被災者の保護及び社会秩序の保全を図るもので、全会

### 一般会計補正予算(第5号)での主な事業

総社市災害救助支援条例に基づく救助等に要する費用の財源に充てるための基金創設	1億8,066万円
防災拠点及び市内の小・中学校等32か所へ公衆無線LANを整備する事業	3,800万円
井尻野幼稚園と総社保育所を統合し、幼保連携型認定こども園として整備するための受変電設備工事等	2,930万円
岡山ハイブリッドメガ生産団地久代地区造成工事	1,150万円
総社小学校既存校舎空調機器設置	200万円
平成29年8月から10月にかけての台風で被災した農林業施設、市道及び河川の災害復旧	2,740万円

一致で可決されました。また、災害支援に要する費用の財源に充てるため、基金を創設する総社市災害救助支援基金条例の制定を可決しました。**一般廃棄物処理手数料見直し** 新処分場の稼動にあたり一般廃棄物処理手数料を値上げする条例改正を、全会一致で

可決しました。**公衆無線LAN等補正予算も可決** 一般会計補正予算(第5号)を可決。3億8860万円が追加され、総額は279億7790万円となりました。主な事業は左表のとおりです。

件名	結果	請願・陳情の審査結果
日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書採択を求める請願	採択	
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書採択の要請について	採択	

平成29年10月臨時総社市議会(第2回) 付議事件採決一覧表

番号	付議事件	結果
報告第6号	地方自治法第180条第1項の規定による専決処分について ※市道の管理瑕疵に係る和解及び損害を賠償すること	報告を受けた
議案第56号	財産の取得について ※市有バスの購入	原案可決
議案第57号	工事請負契約の締結について ※総社小学校校舎改築工事	原案可決
議案第58号	工事請負契約の締結について ※総社小学校校舎改築電気設備工事	原案可決
議案第59号	工事請負契約の締結について ※総社小学校校舎改築機械設備工事	原案可決

平成29年11月定例総社市議会 付議事件採決一覧表

番号	付議事件	結果
議案第60号	総社市職員給与条例の一部改正について	原案可決
議案第61号	平成29年度総社市一般会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第62号	平成29年度総社市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第63号	平成29年度総社市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第64号	平成29年度総社市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第65号	平成29年度総社市農業集落排水事業費特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第66号	平成29年度総社市公共下水道事業費特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第67号	平成29年度総社市総社駅南地区土地区画整理事業費特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第68号	総社市災害救助支援条例の制定について	原案可決
議案第69号	総社市災害救助支援基金条例の制定について	原案可決
議案第70号	岡山県南広域都市計画総社駅南地区土地区画整理事業施行条例の一部改正について	原案可決
議案第71号	総社市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第72号	総社市水道事業及び工業用水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第73号	平成29年度総社市一般会計補正予算(第5号)	原案可決
議案第74号	平成29年度総社市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第75号	平成29年度総社市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第76号	平成29年度総社市介護保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第77号	平成29年度総社市国民宿舎事業費特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案乙第3号	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書について	原案可決
議案乙第4号	日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書について	原案可決

平成29年11月定例総社市議会 賛否の分かれた議案等に対する賛否状況

議案等	議員名	山田雅徳	溝手宣良	三上周治	仲達幸弘	菅野哲也	三宅啓介	岡崎亨一	深見昌宏	小川進一	高谷幸男	小西義巳	難波正吾	小西利一	津神謙太郎	村木理英	頓宮美津子	赤澤康宏	名木正昭	根馬和子	山口久子	剣持堅吾	議決結果
請願第4号	日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書採択を求める請願	○	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	採 択
議案乙第4号	日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書について	○	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	原 案 決

(凡例) ○：賛成 ×：賛成でない 退：退席 欠：欠席  
・賛否の確認は、議長及び事務局職員の目視により行っています。・加藤保博議員は、議長のため採決には加わりません。

難波正吾



**問** 長良地区の防水、防災対策の進捗はどうか

**答** 今年度、国、県に補助申請を行う

**問** 長良地区から出された「排水ポンプ場危機管理」の陳情は、所管委員会で全会一致で採択された。その後、長良排水機改良工事として、ポンプの更新や増設などを予定し、県へ要望するとしているが、進捗状況はどうか。

**市長** 国と県の補助事業として、今年度に申請を行う。採択の決定は来年度の予定である。

**問** 子どもの貧困の実態はどうか

**市長** 日本の17歳以下の子どもの貧困は7人に1人で、OECD(経済協力開発機構)加盟国の中でも悪い。本市の実態はどうか。

**市長** 市独自の事態把握はない。貧困率の総社市版を作りたい。若者世帯の所得

状況、実態把握に努める。

**問** 貧困世帯への支援、手当の状況はどうか

**教育部長** 就学援助の受給は児童生徒の約20%で約9500万円掛かっている。

**保健福祉部長** 扶助受給は小中学校25世帯、高校10世帯だ。

**問** 北公園陸上競技場の現況はどうか

**教育長** 第三種公認陸上競技場だ。400メートルが8レーンあり、大会、競技会、練習等に、昨年度は前年比2500人増の2万7500人が使用している。夜間照明の設置、市有バスによる送迎も行う。健康インセンティブ事業と併せて、大いに活用してほしい。

萱野哲也



**問** 病欠する保育園児の保育料減免を考えると

**答** やっていききたいと思う

**問** 保育園児がインフルエンザなどの病気で保育園を長期欠席することがあると、看護する親も仕事を休まざるを得なくなり、その月の給料も減ってくる。そのような場合の保育料の減免制度を考えると

**市長** 感染症など出席停止の場合は考えていく。

**問** 「考える」ではなく、ハッキリ「減免制度を整備していく」と言ってほしい。

**市長** やっていききたいと思う。

**問** 秘書室には、1年を通して経験した職員がいない。市長の業務に支障がないのか。

**市長** 私が我慢する。

**問** 市長の我慢は良いが秘書室職員には支障がないのか。

**市長** 市長の我慢は良いが秘書室職員には支障がないのか。

**問** 単刀直入に聞くが、秘書室には支障がないのか。

**市長** 支障はない。

**問** 他の部署では職員が足りないと言っている。秘書室は支障がないと言っているのであれば、来年度もこの職員数、体制でやっていくのか。

(一般質問のページは質問した議員本人の原稿に基づいています。)



仲達 幸弘

**問** 市職員の労働条件改善の方策をどう考えているか

**答** 職員の数を現状維持プラスアルファで増やしたい

**問** 市職員の長時間労働が心配だ。残業時間はどれくらいか。

**市長** 職員平均の残業は年間166時間、月平均14時間だ。多い職場で年間884時間、月平均74時間となっている。

**問** 時間外勤務手当はきちんと支給されているか。

**市長** 予算措置を行い、支給している。

**問** 正規職員と非正規職員の人数は何人か。

**市長** 正規職員は551名、非正規職員は嘱託136名、短期再任用16名、臨時341名の合計493名だ。

**問** 市職員で、心(メンタル)の病気で長期に休んでいる人数と年ごとの推移はどうか。

**市長** 平成27年度8名、平成

三宅 啓介

**問** 保育所の待機児童数の増減をどの程度想定しているか

**答** 今年度の末には25名程度になる見込みだ

**子育て施策(待機児童対策・保育士確保)について**

**問** 幼稚園の預かり保育の利用状況と実施内容はどうか。

**教育部長** 平成24年度に4園で預かり保育を始め、月平均24人の利用があった。今は8園で実施中で、10月現在で月平均160人の利用がある。

**問** 待機児童解消に向けて、何が問題点と考えるか。

**教育部長** 保育士確保が難しい点と、幼稚園の預かり保育の充実が重要である。現在、0、1歳の待機児童が多く、保育士不足がネックだ。来年度から、総社南幼稚園で早朝の預かり保育を行い、様子を見ながら他園での実施も検討する。

**問** 保育士の処遇改善で何が重要と考えるか。

**教育部長** 保育所・幼稚園の先生の悩みを受けるカウンセリングの充実はできないか。これから仕組みを作っていく。民間保育所も含め、先生の悩みの情報共有ができるよう体制強化と周知を行っていく。



岡崎 亨一

**問** 本市独自の奨学金制度はどのようになっていくか

**答** 貧困世帯の子どもの高校進学支援をしていきたい

**問** 奨学金の在り方と大学についてはどうか。

**市長** 返還不要な奨学金としていきたい。大学進学についてはこれから考えていきたい。

**問** 奨学金返還支援や新婚世帯への家賃支援を考えるとどうか。

**市長** 新婚世帯支援は、国の動向を見て人口増推進室で検討したい。奨学金返還支援はこれから議論していきたい。

**市役所駐車場について**

**問** 今回の工事による改善点はどうか。

**市長** 駐車台数が135台から145台になり、10台分増え、通路幅も広くした。

**問** 駐車場混雑への対応はどうか。

**総務部長** 混雑が予想される



改善された市庁舎駐車場

**選挙について**

**問** 本市の18、19歳の投票率はどうか。

**選挙管理委員会委員長** 市議会議員選挙で26・33%、衆議院選挙は28・4%で衆議院選挙では県内で最低である。

**問** 市内1箇所だけの期日前投票所をどう考えるか。

**選挙管理委員会委員長** 今回の衆議院選挙のように期日前投票率が上がれば考えたい。

**市長** 増設の予算要望があれば検討する。

山田 雅徳

**問** 若者世代の声を市政に反映させるのにどうするべきか

**答** 「総社若者会議(仮称)」を来年度には立ち上げたい

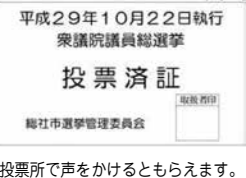
**問** 夏に実施した「市民満足度調査」の結果によると、10歳代、40歳代の約半数が「市政に興味がある」と回答している。ところが、「市政に市民の声が反映されている」と感じているのは、約2割程度だ。未来の総社を担う若者世代の声を集め、積極的に市政に参加できる方法はないのか。

**市長** 若者の意見を広く聞く仕組みとして「総社若者会議(仮称)」を立ち上げ、若者が一堂に会し、意見を聞く場を設置したい。この会議のメンバーには、消防団員や商工会議所青年部、青年会議所、PTAの代表や公募の市民など、社会人と、大学生や高校生など学生にも参加をしてもらいたい。

**総合政策部長** 全国屈指の福祉先駆都市を目指す本市としてはどちらも急ぎ対応したい。投票率向上に向けた対策を

**問** 「投票済証」をもっとアピールしてはどうか。

**選挙管理委員会委員長** 投票した記念になるので、皆さんに知ってほしい。



投票所で声をかけるともらえます。



小西 義巳

**問** 通学路の道路整備が必要と考えるがどうか

**答** 市民の安全、安心を守るため補修すべきである

**問** 車道と歩道の区別のない道路で、白線が薄くなっているがどうか。  
**市長** 市内各所の白線が薄くなって消えているため、安全が守れない。優先的に補修すべきであると認識している。



白線が薄くなっている通学路

**問** コンクリートの路肩の内側のくぼみに水が溜まり、小学生が通りづらくなっているので、道路整備が必要ではないか。



活用が望まれる旧JA秦支店

いか。

**市長** 地域力予算として、今後、3年間、1億円を増額し、道路整備を行っていきたい。

**J A 跡地利用について**

**問** J A 秦支店の跡地及び建物の利用はできないか。農業研修生や地域住民のために利用できないか。  
**市長** 地元の意向を踏まえ、J A と相談をしながら、検討していきたい。

頓宮 美津子



**問** がん教育の推進を是非実施してほしい

**答** 手上げ方式でモデル校で実施を検討していく

**問** スピード感をもって、通学路の安心安全を守るため、あらかじめ教育委員会に予算を特化できないか。

**市長** 毎年1億円、3年間で3億円の地域力予算をつけ、教育委員会に一定枠を確保していきたい。

**教育長** 学校、地域とよく連携をとって実施していく。

**「働く婦人の家」について**

**問** 男女問わず誰でも気軽に使える施設として、名称を変えて新しく活用してはどうか。  
**市長** 新たな名称、役割を協議していく。

**公園整備について**

**問** 石原公園に設置しているSLに、説明書きもないし、かなり塗装が剥げるなどしてもったいないと思う。市内の

SL愛好家など市民の力を借りて整備してはどうか。  
**市長** デゴイチは、市の宝であると思うので、お金がかかっても整備していきたい。



石原公園のSL

**中心市街地の活性化について**

**問** 歩いて暮らせるまちづくりを目指すのに最も適しているのが、東総社駅周辺の商店街筋と考える。賑わいを創出するために市民力、企業力、大学などあらゆる力を合体させてイベントも含めて考えていくべきと思うがどうか。  
**市長** 都市計画に基づいて今後検討していきたい



村木 理英

**問** 観光資源から収入を得て里山保全に活用できないか

**答** その考えは実に良い

**雑草の処分**

**問** 草刈で苦慮している地区があるがどう認識しているか。  
**市長** 深刻な問題と受け止めている。

**問** 解決策をどのように考えているか。  
**市長** 現行制度の予算内(自由枠交付金内の道路・水路を守る予算と市の予算)で配分を変えて対応する。

**観光資源の取組**

**問** 観光地が渋滞等で迷惑施設になりかねない。駐車場を増設・有料化し、管理を地元委託とし、収入を里山保全に充てるなど、運営の見直しをするべきではないか。  
**市長** 「入」という考え方は実に良い。その方向で考えていく。



ひっそりとして人気のない名勝豪溪の観光案内所。更なる活用が望まれる。



年間約1万3,000人の観光客が訪れるが、駐車場が不足している名勝豪溪

頓宮美津子委員長 抱負

議会改革に向かって、議会をいかにスムーズに進めていくか、重要な役割の議会運営委員長の任を拝しました。市民の皆様に分かりやすい議会を目指して、課題は山積みですが、二代表制の使命を果たすべく議会本来のチェック機能、監視機能を強めて市民の皆様にお応えしてまいりたいと思います。

委員会 概要

議会運営委員会とは、市議会が円滑に、しかも効率的な運営をするために設けられ、会期や議案の取り扱いなどについて協議します。また、議案・陳情等の審査をする権限も有しています。本市の場合、議会運営委員会の委員は3つの常任委員会から3人ずつを選び、オブザーバーとして議長、副議長も出席しています。



(後列左から) 深見昌宏、難波正吾、小川進一、岡崎亨一  
(前列左から) 赤澤康宏、剣持堅吾、頓宮美津子、名木田正昭、村木理英

議会運営委員会

### 名木田正昭委員長 抱負

昨年10月の臨時議会において、産業建設委員長を拝命いたしました。私たちが所管する産業建設委員会は、市の経済産業の活性化、観光振興の推進、そして、道路・河川・上下水道・ごみ処理・都市計画等、まさに市民生活の産業、経済及び社会生活の基盤を担っています。フレッシュな新人議員から、2期、3期目の中堅、そして5期目のベテランと幅広い世代の委員がメンバーです。多様な意見を集め、活発な議論をしてみたいことをお約束して、就任の抱負といたします。



(後列左から)仲達幸弘、小川進一、山田雅徳  
(前列左から)津神謙太郎、名木田正昭、岡崎亨一、小西義巳

### 委員会 概要

産業建設委員会が所管する各部署では、上下水道の管理運営、観光プロジェクトの推進、中小企業支援等の商工業推進、立地適正化計画策定、市内南北道整備などのプロジェクトが推進されています。

産業建設委員会

### 難波正吾委員長 抱負

この度、委員各位の互選により総務生活委員会の委員長の職に就任させていただきました。どうかよろしくお願いたします。当委員会は他の2つの常任委員会より1名多く、8名で構成されており、所管事務も多く重要施策の企画から財政、人事、自治組織、防災等に及びます。市民本位の市政運営に貢献できるようにしっかり議論し、提案・チェックすべく委員諸氏と共に頑張りたいと思います。



(後列左から)三宅啓介、小西利一、高谷幸男、溝手宜良  
(前列左から)赤澤康宏、難波正吾、根馬和子、頓宮美津子

### 委員会 概要

総務生活委員会は、総合政策部、総務部、市民生活部、消防本部等の事務を所管します。総合政策部は、市の基幹計画である総合計画や重要施策の企画調整を、総務部は、予算編成や市庁舎管理、市民生活部では、そうじゃ吉備路マラソンや「雪舟くん」などの事業を行っています。

総務生活委員会

### 津神謙太郎委員長 抱負

この度、議会だより編集委員長をさせていただくことになりました。議会だよりには、議会活動の報告や市政の問題点を掲載し、市民の皆様に分かりやすくお伝えしていきたいと考えています。また、地域で輝いている人取材することで地域力を高め、総社市全体が輝くまちになるお手伝いができればと考えています。議会だよりの発行にあたり写真(地域・人など)掲載にご理解、ご協力をお願いします。



(後列左から)三上周治、仲達幸弘、山田雅徳  
(前列左から)頓宮美津子、津神謙太郎、溝手宜良、村木理英

### 委員会 概要

主に議会だよりの企画、編集を行っています。原稿は、各議員・議会だより編集委員で執筆し、委員会で校正を行っています。議会だよりは各定例会の翌月に年間4回の発行です。また、議会だより以外にも広聴広報を推進していけるよう議員間で調査研究を進めています。

議会だより編集委員会

### 深見昌宏委員長 抱負

平成29年10月より文教福祉委員会の委員長に就任しました。当委員会は7名で構成されており、これからの総社市の重要施策である福祉、教育、文化等を所管してまいります。全国屈指の福祉都市を目指し、高齢者のこと、障がい者のこと、子どもたちのことを議論、提言をしてみたいと思います。光の当たらないところに光を当て、皆が笑顔でいられるまちづくりに委員全員で頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。



(後列左から)村木理英、加藤保博、三上周治  
(前列左から)剣持堅吾、深見昌宏、萱野哲也、山口久子

### 委員会 概要

文教福祉委員会は、保健福祉部(健康医療や国民保険や介護保険、障がい者福祉、生活保護、子どもに関すること)、教育委員会(保育、幼・小・中学校教育、生涯学習、文化等)の事務を所管します。

文教福祉委員会

総務生活委員会

当委員会では審査した案件は、11月定例会では議案3件、請願1件であり、全て原案どおり可決しました。(請願1件は不採択)

● 総社市災害救助支援条例の制定について(議案第68号)

委員会等の動き

- 10月6日 議会運営委員会(議員と市民の意見交換会)
10月24日 議会運営委員会(10月臨時市議会の運営等)
11月10日 文教福祉委員会(新学校給食調理場建設の進捗状況等)
11月14日 総務生活委員会(大規模災害被災者受入れに関する条例に係る付帯決議への対応等)
11月22日 議会運営委員会(11月定例会市議会の運営等)
11月24日 産業建設委員会(中小企業振興特別委員会との意見交換)
12月12日 文教福祉委員会(第7期介護保険事業計画)
12月14日 産業建設委員会(地域未来投資促進法に基づく基本計画等)
12月21日 文教福祉委員会・産業建設委員会連合審査会(新認定こども園周辺の通学路の安全対策)

本市における災害の発生に際して、市民に対し応急的に必要な救助及び支援を行うとともに、被災者の保護及び社会秩序の保全を図るため、必要な事項を定めようとするもの

問 市民の定義は何か。本市に住居がない人も対象となるのか。

答 住民票がなくても、本市に住んでいる人や勤務する人、観光で来ている人は、被災者として保護する。

問 適用基準を10世帯40人以上とした根拠は何か。基準以下の場合で適用されるのはどういう場合か。

答 被災者生活再建支援法を参考にして基準を定めている。基準以下の場合でも、災害の状況や被災者の生活状況などを総合的に勘案して実施していく。

● 総社市災害救助支援基金条例の制定について(議案第69号)

たものの合計額である。

文教福祉委員会

当委員会では審査した案件は11月定例会では議案4件、陳情1件であり、全て原案どおり可決しました。(陳情1件は採択、意見書提出)

● 平成29年度総社市一般会計補正予算(第5号)(議案第73号)(所管部分)

《補正予算の主なもの》
・ 神在小学校屋上避難階段改

全国の議員から注目されています 総社市の政策

他市議会から本市への視察は、議会事務局を通して受け入れ、各課で政策の説明を行っています。平成29年度は、12月までに25件の来総がありました。特に障がい者千人雇用、子育て王国、雪舟くん、英語特区に関する視察希望が多く、総社流政策が全国的に注目されています。



障がい者千人雇用センターを視察する沖繩市議会の皆様(H29.8.2)

教えて 議会 Q&A 「予算・補正予算」

● 予算とは?
1年間などで区切り、前もって収入・支出を見積もることを予算といいます。予算を見れば市の活動の全体や政策の在り方が一通り明らかになります。つまり、予算は金額という数字で表現された国や地方公共団体の政治ないし、行政のプログラム(計画書)だといえます。なお、本市の平成29年度当初予算(一般会計)は262億2千万円となっています。

● 補正予算とは?
予算が成立し実行の段階に入った後、情勢の変化に応じて予算を追加・変更することを補正予算といいます。補正予算は、予算の調整後に生じた事由に基づいて、既定の予算に追加その他の変更を加える必要が生じたときに編成することができます。なお、平成29年度一般会計は、当初予算以降、12月までに5回の補正予算合計で17億5,790万円が追加されています。

73号(所管部分) 《補正予算の主なもの》

問 災害時における避難所での市民の情報伝達手段を確保するための公衆無線LAN整備委託料、災害救助支援基金条例に基づく費用の財源にあてるための基金積立金等

問 公衆無線LANはどこに設置するのか。
答 小学校、中学校、高校、

問 小児医療費制度の抜本的な見直しは考えていないのか。
答 平成29年度の決算を検証し、基準ラインの見直しも含めて医療費適正化委員会の意見を聴きながら検討したい。

問 神在小学校の屋上避難階段改修は、屋上に何人避難ができるよう想定しているのか。
答 300人を想定している。

問 障害児施設通所費等支援事業で、利用者数増加と、1人当たりの給付費が増加した理由は何か。
答 障害児通所給付費の障害福祉事業に係る受給者数は、現在503人である。1人当たりの給付費が増加した理由は、給付費の報酬改定等があり1件当たりの給付等が増えたこと、また、市内の事業者が平成28年度に4か所、今年度も4か所増える予定で、サービスが受けやすくなり給付費が増えているためである。

問 給付費が増えるが、継続していただけるのか。

公民館、武道館、ときわ防災公園、サンワーク総社、北公園陸上競技場、清音ふるさとふれあい広場などで32か所を考えている。
問 公衆無線LANは災害時のみ使用するのか。
答 小中学校については、通常時はICT教育に活用できるものを整備しようと考えている。決まった端末でパスワードを入力しての利用となるが、災害時にはフリーにする設定を考えている。他の施設については、岡山県のおかやまWiFiFiを使う予定であり、施設の利用者が個々に登録をして、平時から使用することが可能である。
問 災害救助支援基金積立金の1億8066万円の内訳はどうか。
答 積立金の内訳は、12の支援項目について想定される世帯数や人員を勘案して積算したものと、それぞれの避難所で自由に使えるように積算し

【答】 未就学児の児童発達支援と小学生以上の放課後等デイサービスが急激に伸びている。親の希望が多いことから最近1月に10日支給する場合も増えている。適正なサービスを使ってもらえるように力を入れていきたい。

【問】 総社小学校の既設校舎のエアコンの設置について、何教室あり何台設置するのか。  
【答】 特別支援教室が6、普通教室が23、ことばの教室が3、通級指導教室が1教室ある。合計33教室に設置する予定である。

産業建設委員会

当委員会では審査した案件は、11月定例会では議案5件であり、全て原案どおり可決しました。

● 主な内容は次のとおりです。  
● 総社市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部改正について(議案第71号)

・新総社市一般廃棄物最終処分場を本格稼働させるに当たり、一般廃棄物処理手数料を適正なものにするため、関係条文の整備を行うとするもの  
【問】 家庭ごみは減量化されているのに、なぜ値上げをするのか。  
【答】 平成30年度からの新総社市一般廃棄物最終処分場の稼働にあたり、相当の期間、旧処分場と新処分場の両方で処理をしなければならず、今後の維持管理費について、できるだけ利用者負担をさせていたため、値上げをさせていたためである。

【問】 処分場受入の大半は、吉備路クリーンセンターの焼却灰で、残りが市民の持込み等とのことだ。主には吉備路クリーンセンターの負担が増えるのか。  
【答】 焼却灰の受入単価も倍にしている方向で協議を進めている。市民が直接持ち込みする

る人数は少なく、市民に大きな影響はないと考えている。  
【問】 旧処分場施設の水処理の期間はどの程度か。  
【答】 半年毎に水質検査を行い、検査結果が全てをクリアしてから2年間は閉山できないので、何年かかるかということについてはっきり言えない。

◎ 以上のような質疑、答弁の後、賛成討論があり、全員一致で原案を可決すべきであると決定しました。

● 平成29年度総社市一般会計補正予算(第5号)(議案第73号)(所管部分)  
《補正予算の主なもの》

・岡山ハイブリッドメガ生産団地久代地区造成工事、台風等の被災による復旧工事に係る工事請負費など

【問】 岡山ハイブリッドメガ生産団地の進捗状況はどうか。  
【答】 12月まで文化財調査を行う。造成工事が平成30年度までかかり、平成31年度に換地処分を行う。実際の栽培は平

徹底して学び、議会活動にいかす

政務活動費の活用や市政の状況について研修受講

政務活動費、政治倫理について講師を招聘し研修

平成29年11月9日、地方議会総合研究所所長の廣瀬和彦



政務活動費などについて、研修を実施

先生をお迎えして、政務活動費と政治倫理について、徹底して学びました。

政務活動費については、地方自治法第100条を受けて、その意義から全国の交付状況、現在の課題等の基本から教示していただきました。

また、政治倫理について、必要性(①議員や公務員などの公職の地位は主権者である国民からの信託に基づくものであり、政治倫理が欠如又は喪失すると汚職や腐敗に直結する恐れが高い。②公職者の私的な利害関係によって公職の適正な遂行が妨げられる恐れがある)、議員の役割(住民の負託を受けた代表者として、住民の福祉の向上のために議員活動を通じて多種多様な住民の意見、要望を把握し、

それらを特定の地域や支持者のためや私利私欲によることなく、全体の奉仕者として、中立・公正の立場で議会の場に反映し、意思を表明する役割が求められる)などの原点を確認いたしました。  
いずれの研修内容も議員活動の基礎となる必須のもので、今後の議員活動にいかしていかなければなりません。

(頓宮美津子)

市の主要事業や施設を視察(初当選議員研修)

平成29年10月11日、初当選議員4人で議員研修を受けました。市役所各担当課の職員の皆様から現在取り組んでいる施策や今後の課題を説明していただきました。併せて市内の施設を訪問し、改めて市の現状を把握することができたのと同時に、市議会議員の仕事の多さと責任を痛感した大変有意義な研修でした。

(溝手宣良)



下水処理場では、施設の詳細について説明を受ける

Table with 2 columns: 日時 (Date and Time) and 内容 (Content). It lists the schedule for the 2nd Ordinary Meeting of the City Council, starting from February 26th to March 22nd.

※各日午前10時開始予定です。

Table titled '議長交際費執行状況' (Mayor's Interpersonal Expense Execution Status) for the period of October to December 2017. It includes columns for '支出区分' (Expense Category), '支出年月日' (Expense Date), '支出金額' (Expense Amount), and '支出先等' (Expense Recipient).

あいさつ状の禁止について  
公職選挙法の規定により、公職の候補者又は公職の候補者となろうとする者(公職にある者を含む)は、当該選挙区内にある者に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状、寒中見舞状、暑中見舞状その他これらに類するあいさつ状を出してはならないこととされています。御理解と御協力をお願いいたします。



「なぜ議会は関心を持たれないのか」

# 第4回 議会フォーラム 議員と市民の皆様との意見交換会

平成30年2月4日(日)  
13:30~16:00

要約筆記  
あり

総社市総合福祉センター  
総社市中央1-1-3  
定員150人程度  
入場無料・事前申込み不要

龍谷大学政策学部 教授  
つち やま き み え

## 土山希美枝 先生

「市民の政策議会」は可能か  
～議論するヒロバをめざして



日程	13:40~15:00	講演 土山希美枝先生
	15:10~15:30	議会・委員会活動報告
	15:30~16:00	議員と市民の皆様との意見交換

議会の役割や活動に関心を持っていただくとともに、市民の皆様との意見交換を行い、これからの議会のあり方を共に考えてまいります。ぜひ、皆様の意見をお聞かせください。お待ちしております。

主催 総社市議会  
TEL 0866(92)8332 FAX 0866(92)8391  
メール gikai@city.soja.okayama.jp



市議会ホームページ

### 編集後記

新年 明けましておめでとう  
ございます。  
昨年は、議会の改選が行われ、議員定数も24人から22人  
に変わりました。議会だより  
も新メンバーのもと、分かり  
やすい紙面作りを目指してい  
きます。  
さて、市政では大型事業や  
福祉の充実、空き家対策、教  
育など様々な事業が進められ  
ています。議会としてチェッ  
クや提案をし、また、議会改  
革を進め、その様子を議会だ  
よりで皆様にお知らせをして  
いきます。

(津神謙太郎)



◆編集委員会のメンバーは  
次のとおりです。

- 委員長 津神謙太郎
- 副委員長 溝手 宜良
- 委員 山田 雅徳
- 委員 三上 周治
- 委員 仲達 幸弘
- 委員 村木 理英
- 委員 頓宮美津子